# 平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月1日

上場会社名 株式会社ホットランド 上場取引所 東

コード番号 3196 URL http://www.hotland.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐瀬 守男

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 武藤 靖 TEL 03 (3553) 8885

四半期報告書提出予定日 平成30年5月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年3月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		営業利益		経常利:	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
30年12月期第1四半期	8, 105	△3.8	355	△26. 3	321	△34.5	95	△55.1		
29年12月期第1四半期	8, 422	3. 2	482	6. 7	490	25. 1	212	23. 1		

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 33百万円 (△82.7%) 29年12月期第1四半期 191百万円 (218.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円
30年12月期第1四半期	5. 17	5. 11
29年12月期第1四半期	11. 54	11. 40

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	17, 572	4, 417	23. 2	220. 75
29年12月期	16, 937	4, 475	24. 2	223. 11

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 4.069百万円 29年12月期 4.111百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	
29年12月期	_	0.00	_	5. 00	5. 00	
30年12月期	_					
30年12月期(予想)		0.00	ı	5. 00	5. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 平成30年12月期の連結業績予想 (平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株式 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32, 000	△1.3	1, 250	13. 2	1, 150	6. 9	500	17. 5	27. 13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期 1 Q	18, 434, 400株	29年12月期	18, 430, 200株
30年12月期 1 Q	一株	29年12月期	一株
30年12月期 1 Q	18, 432, 129株	29年12月期 1 Q	18, 378, 120株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事等	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成30年1月1日~3月31日)における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、個人消費も緩やかな回復基調にあるものの、世界の政治・経済情勢への懸念など、先行きが不透明な状況が続きました。外食業界におきましても、原材料価格や物流費の上昇、人手不足に伴う人件費の上昇等、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、当社の主力である築地銀だこ事業に経営資源を集中させることを戦略に掲げ、店舗展開及び冷凍たこ焼をはじめとした製造販売事業や海外事業等を推進してまいりました。

主力ブランドの「築地銀だこ」においては、1月度の大雪の影響や、昨年大々的な創業20周年キャンペーンを展開した反動により既存店売上高は前期を下回ったものの、今年も「ニッポンのタコヤキは、タノシイ。」をスローガンにテレビCMと連動した販売促進活動などを積極的に取り組み、その結果、銀だこ事業全体の売上高としては前期を上回りました。出店につきましては、銀だこハイボール酒場の展開として新業態「銀だこ大衆酒場」1号店の上野店を1月29日に、続けて2号店の上野アメ横店を3月26日にオープンいたしました。会社員、アクティブシニア層、国内外の観光客など幅広い客層を取り込み、好調なスタートを切りました。

「COLD STONE CREAMERY」においては、引き続き、店舗主体のビジネスモデルから製造・卸事業の拡大へ向けて事業構造の転換に取り組み、コンビニエンスストアをはじめとした卸事業の新商品開発などに注力いたしました。製造販売事業においては、昨年より「冷凍たこ焼」の販売を開始し、全国で500店舗以上を展開するカラオケチェーンでの販売も始まる等、さらなる販路拡大に取り組んでおります。

海外事業においては、多業態出店を推進している香港において、「からやま」4号店を2月に出店いたしました。一方で、事業の集約を図るため、台湾では「BAKE」事業をライセンサーの現地法人に譲渡いたしました。

以上の結果、前期に実施した不採算事業の見直しや、一部海外事業の低迷なども影響し、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,105百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

利益につきましては、前述要因に加え主要原材料のたこの仕入価格の高騰等により、営業利益は355百万円(前年同期比26.3%減)、経常利益は321百万円(前年同期比34.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は95百万円(前年同期比55.1%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して634百万円増加し、17,572百万円となりました、その主な要因は、現金及び預金が1,379百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が291百万円減少、たな卸資産が403百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して692百万円増加し、13,154百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が2,470百万円増加した一方、短期借入金が819百万円、1年内返済予定の長期借入金が752百万円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して58百万円減少し、4,417百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が95百万円増加したものの、剰余金の配当により利益剰余金が92百万円減少、繰延ヘッジ損益が36百万円減少したこと等によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月15日発表の通期連結業績予想と変更はございません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 755, 725	3, 135, 693
受取手形及び売掛金	2, 511, 444	2, 219, 858
たな卸資産	2, 048, 528	1, 645, 079
その他	860, 925	826, 103
貸倒引当金	△18, 301	△15, 249
流動資産合計	7, 158, 322	7, 811, 485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 813, 555	4, 785, 163
その他(純額)	1, 161, 078	1, 163, 815
有形固定資産合計	5, 974, 633	5, 948, 979
無形固定資産		
のれん	218, 492	192, 724
その他	231, 617	228, 053
無形固定資産合計	450, 109	420, 777
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2, 218, 479	2, 266, 034
その他	1, 140, 841	1, 129, 759
貸倒引当金	△4,820	△4,820
投資その他の資産合計	3, 354, 501	3, 390, 974
固定資産合計	9, 779, 244	9, 760, 731
資産合計	16, 937, 567	17, 572, 216
負債の部	<u> </u>	, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 211, 422	1, 015, 320
短期借入金	4, 404, 771	3, 584, 965
1年内返済予定の長期借入金	1, 491, 354	738, 624
未払法人税等	290, 692	122, 114
賞与引当金	70, 114	145, 923
資産除去債務	36, 228	24, 114
その他	2, 224, 970	2, 352, 069
流動負債合計	9, 729, 555	7, 983, 131
固定負債		
長期借入金	1, 400, 911	3, 871, 376
資産除去債務	453, 561	451, 445
退職給付に係る負債	50, 922	52, 075
その他	826, 774	796, 376
固定負債合計	2, 732, 169	5, 171, 273
負債合計	12, 461, 724	13, 154, 405

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 678, 519	1, 679, 044
資本剰余金	1, 570, 525	1, 571, 050
利益剰余金	878, 938	882, 013
株主資本合計	4, 127, 984	4, 132, 109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8, 759	8, 128
繰延ヘッジ損益	△26, 381	△63, 269
為替換算調整勘定	4, 052	△5, 346
退職給付に係る調整累計額	△2, 509	$\triangle 2,317$
その他の包括利益累計額合計	△16, 078	△62, 805
非支配株主持分	363, 937	348, 507
純資産合計	4, 475, 843	4, 417, 811
負債純資産合計	16, 937, 567	17, 572, 216

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	8, 422, 367	8, 105, 750
売上原価	3, 278, 057	3, 212, 910
売上総利益	5, 144, 310	4, 892, 840
販売費及び一般管理費	4, 661, 464	4, 537, 103
営業利益	482, 845	355, 737
営業外収益		
受取利息及び配当金	399	344
為替差益	4, 283	_
その他	16, 430	3, 782
営業外収益合計	21, 114	4, 127
営業外費用		
支払利息	8, 819	7, 506
為替差損	<u> </u>	943
支払手数料	_	24, 353
持分法による投資損失	2, 883	4, 107
その他	1, 434	1, 290
営業外費用合計	13, 137	38, 202
経常利益	490, 822	321, 662
特別利益		
固定資産売却益	57	2, 375
受取補償金	<u> </u>	16, 755
特別利益合計	57	19, 130
特別損失		
固定資産除却損	59, 171	46, 177
固定資産売却損	<u> </u>	4, 936
店舗整理損失	40, 679	56, 461
減損損失	16, 745	27, 900
特別損失合計	116, 596	135, 476
税金等調整前四半期純利益	374, 283	205, 316
法人税、住民税及び事業税	168, 115	73, 552
法人税等調整額	△5, 866	43, 120
法人税等合計	162, 249	116, 672
四半期純利益	212, 034	88, 643
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△91	△6, 582
親会社株主に帰属する四半期純利益	212, 126	95, 226
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	212, 034	88, 643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 496	△630
為替換算調整勘定	20, 569	△18, 247
退職給付に係る調整額	285	191
繰延ヘッジ損益	△39, 766	△36, 887
その他の包括利益合計	△20, 408	△55, 574
四半期包括利益	191, 625	33, 069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182, 667	48, 499
非支配株主に係る四半期包括利益	8, 958	△15, 430

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日) 当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- Ⅲ 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日) 当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。